

口蹄疫等家畜伝染病に対応した獣医師育成環境整備事業（取組内容）

全国獣医学関係大学代表者協議会：参加型実習運営委員会（全体を統括）

産業動物分野（公衆衛生分野を共有）

代表校：岐阜大学

連携校：酪農学園大学、北里大学、鹿児島大学

・産業動物臨床実習について、高度外部専門機関と連携し、実習手引きを含む実習プログラムの開発及び高度臨床実習の開発（基礎から実践応用までの総合的プログラムの開発）。既に実施されている「産業動物の就業研修（臨床実習・行政体験研修）」（中央畜産会）及び「夏季臨床実習」（農業共済組合等）との調整を行い、より有効な教育プログラムを開発。

【連携機関】

・農業共済組合、日本中央競馬会、中央畜産会、都道府県家畜保健衛生所、畜産試験場 など

感染症分野（公衆衛生分野を共有）

代表校：東京大学

連携校：岩手大学（動物医学食品安全教育研究センター）、農工大（国際家畜感染症防疫研究教育センター）、宮崎大学（家畜生産高度専門技術者育成統合教育プログラム）

【取組内容】（主な取組）

・家畜感染症、人獣共通感染症、食品衛生等の分野について高度外部専門機関と連携し、実習の手引きを含む実習プログラムを開発。

【連携機関】

・日本中央競馬会、国立感染症研究所、動物衛生研究所、国際獣疫事務局(OIE)、動物検疫所 など

実習以外にも、獣医倫理・動物福祉学、疫学、馬臨床学、動物行動学など、各大学で手薄な講義科目のプログラムを作成・仲介する（出張講義を含む）。講義ビデオを作成し、獣医系eラーニングシステム（北大が実施）に配信する。

ホームページで全獣医学生に周知し受講希望者を募集：<http://plaza.umin.ac.jp/~vetedu/practice/index.html>

学生からのレポート、実施機関からの評価を収集 → 各大学に通知し単位認定 / 学生ならびに実習機関からの要望事項 → 事業へフィードバック

